

ドキュメンタリー 藤野知明監督作品(94分、2020年)

カムイチェプ サケ漁と先住権

上映会&シネマトーク

紋別アイヌ協会



先住民であるアイヌには毎年、最初に川に帰ってきた鮭を供え、神に感謝する伝統儀式「カムイチェプノミ」がある。現在、川での鮭漁は国と北海道の法律で規制されている。紋別アイヌ協会の畠山敏会長は長年、国や北海道に対し先住権の行使としての鮭漁を求めてきたが、話し合いが進展しないことから、2018年、許可申請をせずに鮭漁を試みた。しかし警察が出動し、実行できなかった。翌2019年も鮭漁を始めたが……。

ゲストスピーカー 藤野知明監督



ふじの・ともあき

1966年、札幌生まれのドキュメンタリー作家。主な作品に「サハリンからの声 ある北方少数民族の戦後」(1996年)、「八十五年ぶりの帰還 アイヌ遺骨 杵臼コタンへ」(2017年、マドリッド・アジア国際映画祭最優秀ドキュメンタリー作品賞、札幌国際短編映画祭2018北海道セレクション入選)、『アイヌプリ埋葬・二〇一九・トエベツコタン』(2021年、東京ドキュメンタリー映画祭2021人類学・民俗映像部門準グランプリ)など。最新作「どうすればよかったか？」(2023年)が、山形国際ドキュメンタリー映画祭2023「日本プログラム」選出。

2023年11月25日(土)13:00-16:00

紋別市立博物館 まちなか芸術館 多目的ホール
紋別市幸町 3-1-12

入場料 1000円

主催 紋別アイヌ協会

連絡先 電話/ファクス 0158-23-9025

後援 ラポロアイヌネイション、一般社団法人アイヌカ、^{ちから}アイヌの権利をめざす会
NPO法人さっぽろ自由学校「遊」、^{ひと}アイヌ政策検討市民会議

どなたでもご参加いただけます。ご来場をお待ちしています。

藻別川(藻龍川)流域図
モベツ mo-pet 静かな・川

